



管内において、**運航不能（機関故障）が発生**しました。

【概要】

洋上で作業後帰港しようとした際に、エンジンが急停止
燃料は満タン・冷却水取入口・排出口詰まりなし

【事故原因】

ピストンの焼き付きと史料

【焼き付きが起こる基本的な流れ】

- ①エンジンオイル等が足りない・悪くなる
- ②金属同士がこすれる
- ③摩擦熱が発生
- ④ピストンが熱で膨張
- ⑤さらにこすれる
- ⑥ピストンがシリンダーに固着する

原因	エンジンで起こること	結果
オイル不足	潤滑できない	摩擦・発熱
冷却不足	熱を逃がせない	過熱
過負荷	発熱量が増える	過熱
オイル劣化	潤滑性能低下	摩擦発熱
燃料噴射異常	燃焼温度上昇	過熱
プロペラ等の異常	エンジンに負担	過負荷

【焼き付きの「前兆」】

- ・エンジン温度が高い・油圧が低い・回転数が安定しない
- ・エンジンの振動が大きい・排気色がおかしい
- ・出力が落ちる・焦げたようなにおいがする。

【出港前に要確認！！】

①オイル

☐ オイル量は適正？ ☐ 油漏れはない？ ☐ 油圧に異常はない？

②冷却

☐ 冷却水は正常？ ☐ 海水取入口、こし器に詰まりはない？

☐ 冷却水は異常なく排出されている？

③エンジン

☐ 異音・異常振動はない？ ☐ 排気の色、量に異常はない？

☐ 始動・アイドリングは正常？